



青武台だより



No.206

平成27年7月31日発行

目 次

ページ

1. 新年度を迎えて	
創立50周年記念特集	2
教育後援会会長から	3
各学年の担任から	4~5
新入学生の言葉	6
新入生オリエンテーション合宿研修	7
2. 第51回体育祭	8~11
3. キャンパスウォーク	12
4. 第50回寮祭	13
5. 活躍する仲間	
舞鶴高専交歓試合結果	14
福井県高校総体春季体育大会結果	14~15
福井県高等学校春季少林寺拳法大会総合体育大会結果	
兼第2回全国高等学校体育大会少林寺拳法競技大会選考会	16
北信越高等学校体育大会結果	
兼第55回北信越高等学校対抗卓球選手権大会	16
北陸地区高等専門学校体育大会結果	16~17
ロボットコンテスト出場チーム紹介	18
全国高専デザインコンペティション紹介	18
囲碁・将棋大会結果	19
6. 学園通信	
平成26年度 第3回学生表彰受賞者	20
平成27年度 第1回学生表彰受賞者	20~21
平成27年度 部・同好会指導教員・代表者一覧	22
学生会活動について	23
アドバンストコース「産業事情海外視察」報告	24
海外研修・留学を終えて	25
石川高専教員を経験して	25
富山高専教員を経験して	26
本校に着任して	26~29
7. 中学生の皆さんへ	
公開講座実施一覧	30
中学生だより	31

独立行政法人国立高等専門学校機構 福井工業高等専門学校

National Institute of Technology, Fukui College

<http://www.fukui-nct.ac.jp>

創立50周年記念特集



次の時代に輝くために ～STEP UP to the NEXT STAGE～

教務主事 上島 晃智

本校は今年開校50周年を迎えます。これまで多くの試練や変遷を経ながらも、皆様から厚い信頼をいただいて高専が存在できることは大変喜ばしいことであると同時に、それを支えてくださった地域の皆様と高専ブランドを背負って活躍されている卒業生の方々に厚く御礼申し上げる次第です。

さて、皆さんお気づきになったでしょうか、" STEP UP to the NEXT STAGE "、これは50周年の記念ロゴマークに記されたメッセージです。これまで本校が使っていたロゴマークには " Creativity and Curiosity (創造性と知的好奇心) " という言葉が使われていました。高専教育の本質は、自由で闊達な校風の中で社会で通用するテクニカルスキル(知識・技術)とそれを活かすためのソーシャルスキル(知恵)を実践を通して学び取る事にあります。「好奇心が未来を拓く」、これを支えることが私たち高専に生きる者の矜持であり、社会の中で伸びるための普遍の真理であると思っています。そして、この成果を携え巣立っていった7千余名の卒業生が社会に認められたが故に、その評価と共に高専そのものを支える大きな力となっているのです。

しかしながら世の中の変化は速く大きく、経済の仕組みだけに止まらず文化の構造さえも変えつつあります。その中で、時代を生き抜く「創造性と知的好奇心」を身につけてもらうために本校はどうにしたらよいのか、学生はどうに処したらよいのか、何を残し何を変えるのか。私たちはこの想いを" STEP UP to the NEXT STAGE "という言葉に託し明日に向かいたいと思います。

その答えの一つとして、平成28年度から新しいカリキュラムを実施し、今の時代に即した人材を育成しようとしています。具体的には、幅広い知識を組み合わせて、実際の課題に対処出来るようにするために、主に高学年において専門学科の枠を超えた融合複合領域の学習と実践型の問題解決演習を組み合わせた、「現実に遭遇するであろう課題を、いろいろ

ろな知恵を組み合わせて解決する」授業としています。これだけでなく、グローバルと言う視点で、英語を含めた実用的なコミュニケーション能力の育成、海外の文化を体験できる機会の提供、潤いのある修学環境の創出など、50周年を期していろいろな工夫を重ねながら、これからの中高専を皆さんと一緒に創っていければと願っています。

孔子の言葉を借りれば、本校は不惑を過ぎ、「五十而知天命」の歳を迎えることとなりました。私たちもこの教えに倣い、天命…私たちにとっては社会がどのような人材を求めているか…を感じ取り、それに対してどのように応えてゆくのかを考え、誠実に実行していく、学生と地域の方々の声に対し真摯に向き合い歩み続ける。これこそが今の私たちに課せられた務めであると思います。本校がこの地に根を張り、皆様にとって「地域を支える人財」を育む教育機関であり続けるために、これからもよりいつそうのご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



記念式典・講演会の お知らせ

総務課長 根木 忠広

昭和30年代後半、我が国の高度成長期における技術者不足解消の声を受けて高専制度が発足、全国に国立高専が次々と設置されてゆきました。福井県においても、地元の自治体及び産業界の御尽力により、昭和40年4月、当時の武生市(現越前市)の仮校舎で福井高専は産声を上げ、今年、創立50周年を迎えました。

当初、機械工学科、電気工学科及び工業化学科の3学科でスタートした福井高専は、土木工学科及び電子情報工学科の増設や、幾度かの学科改組を経つつ、また、より高度な専門技術者を育成するために専攻科を設置するなど、時代及び社会の要請に応えるべく、技術教育のみならず人間教育にも重点をおいて人材育成に努めてきた結果、これまでに本校か

教育後援会会長から

ら送り出した卒業生・修了生は、合わせて7,400名を超え、県内外の産業界、官界などから高い評価を得ております。

さらには、地域社会への貢献を謳い、地域連携テクノセンターを設置して、共同研究や技術相談など、産学連携にも力を注いてきました。

このたび、創立五十周年を迎えることに感謝するとともに、これからの一層の発展を祈念して、以下のとおり記念式典及び記念講演会の開催を計画しましたのでご案内します。

福井高専創立五十周年記念式典

開催日時：平成27年11月6日(金) 13:30から
会 場：福井県立音楽堂

「ハーモニーホールふくい」大ホール

福井高専創立五十周年記念講演会

開催日時：平成27年11月19日(木) 14:30から
会 場：鯖江市文化センター
講 師：宇宙科学研究所 (JAXA)
宇宙飛翔工学研究系 教授 川口淳一郎先生



いい言葉でいい人生を

新教育後援会会長 川 尻 和 巳

今年度、教育後援会の会長を務めることになりました川尻と申します。会員の皆様また、福井高専の教職員の皆様におかれましては日頃から教育後援会活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。本年度は、福井高専50周年を迎えた年であり多数の企画が進められておりますが、このような記念すべき年に、後援会会長という重職を務めることとなり、大変な重圧を日々感じておりますが、精一杯務めさせていただきます。

私は今年で60歳の還暦を迎え、約40年勤めました会社の定年を迎えることとなり感激深いものを感じております。私の好きな言葉に「運命共同体」という言葉があります。10歳後半によく読んでいた、

経済小説の開拓者である城山三郎の著書の中に出でておき、40年以上心の中に残っております。辞書で調べますと、「所属する人が繁栄するときも、衰亡するときも運命を共にする組織や団体」と書かれております。今年、4月に福井高専に入学された新入生のみなさんが、福井高専を選んだこと・学科を選んだことは、あなた方の意思であります。クラスメイトとの出会いは、あなたの意思ではなく運命的なものであります。これからも先に、就職するにしても進学するにしても、多くの人々に出会っていきますが、相手のことを思いやり、ありがとうの気持ちを忘れずに、人とのつながりを大事にしていてください。福井高専は、みなさんにはばらしい高度な専門知識と技術を兼ね備えた技術者に育ってくれるでしょう。学校生活や部活動の中で、楽しみながら人間性を育ててください。社会に出ますと、20年・30年・40年と長い縦社会・横社会の付き合いがあります。問題に直面した時には、相談・協力をし合って、運命を共にし、乗り越えていってください。いい言葉は、いい人生を作る といわれています。パソコンで、いい言葉を検索しますと「解決できないトラブルはない」「苦あれば楽あり」などたくさん出てきます。皆さんも好きな言葉を一つ見つけて、いい人生を作る道具にして見て下さい。

来年、18歳になられる2年生の皆さん、また現在3年生・4年生のみなさん、2016年の7月に予定されている参議院選挙から、公職選挙法の改定により選挙権が与えられます。今まで政治など関心がなかったでしょうが、来年より参加できるのです。候補者も若年層向けの政策を掲げてくるでしょう、将来の夢やチャンスが広がるのですから、是非投票に参加してください。福井高専の将来もみなさんが築いていくのです、今日までの50年間は、卒業されたOBの方々、又教職員の皆様によって築き上げてこられました。これからは、皆さんも加わって福井高専で培った技術をいかんなく発揮して、福井高専の名を世の中にアピールしてください。

教育後援会としましても新たな一步を踏み出す年だと思っております。皆様と一緒に考えて前に進んでいきたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

各学年担任から

「前期中間後」・「夏休み前」を踏まえての一言

○ 前期そして夏休み ○

F2担任 相 場 大 佑

一年生の皆さんにとっては、高専での初めての中間試験が、6月10日から約一週間かけて行われました。結果はどうだったでしょうか？中学校とは異なり、試験科目数が多く、試験範囲も広く、前日の一夜漬けでなんとか乗り切ろうと考え、失敗してしまい「こんなはずではなかった…」と思っている人も多いのではないかと思います。もちろん、良く出来た人もいることでしょう。7月24日からは、前期期末試験が行われます。結果があまりよくなかった人は、何がいけなかつたのか自分なりに分析して、改善できるようにしてください。誰でも失敗はします。大切なのは、同じ失敗を何回も繰り返さないようにするということです。良く出来た人も、今回の結果に満足することなく、さらに高い目標を掲げ、到達できるように努力を継続しましょう。

さて、期末試験が終わると、いよいよ夏休みになります。高専の夏休みは、普通科高校に比べると少し長いと思います。さんは、何かやりたいことは決まっているでしょうか？勉強、部活動、趣味など、人それぞれだと思いますが、やると決めたら全力で取り組み、後悔のないように有意義に過ごして下さい。

但し、事故・怪我には十分注意するように。

夏休み明けに、ひとまわり大きくなった皆さんと会えることを楽しみにしています。

○ 夏休みにできること ○

2B担任 青 木 宏 樹

皆さんが青武台だよりを読むころは、期末テストの最中もしくは終わった直後ではないでしょうか。

期末テストが終了するといよいよ夏休みが始まります。ご存じのとおり、夏休みの期間は約2か月あり非常に長いです。

学生のさんはこの長い夏休みを利用して、普段の生活ではできないようなことがたくさんできると思います。たとえば、授業期間中は、授業や課外活動あるいは課題等で本をゆっくりと読む時間がとれない人もいると思います。夏休みは個人的な時間がたくさんとれますので、学生の皆さんには是非たくさんの本を読んでもらいたいと思います。本を読むことにより知識や教養が深まります。また、表現力が豊かになる、問題解決能力が身につく、論理力が向上する、表現力が向上する、コミュニケーション能力が向上する等、数多くの読書のメリットが報告されています。これらは全て皆さんのが今後生きていこう上でプラスの力となり、社会人になった時に必ず必要とされる能力です。是非、夏休みにたくさんの本を読んで、さんの財産を増やしてくださいね。

○ 段取り八分、あとは実践 ○

3M担任 金 田 直 人

新年度が始まり、早いものでもうすぐ夏休みをむかえようとしている。既に体育祭・寮祭・前期中間試験等の大きな行事が終了し、学生生活も少しづつ落ち着きだしてくるころでしょう。

私事ではあるが3年生の担任は初めてということもあり、毎日が新鮮で、1日1日があつという間に過ぎていている。夏休みの次は高専祭、そして、第3学年最大のミッション「研修旅行」がもう目の前に迫っている。3年生にとって、企業等の研修は当然のことながら重要ではあるが、自主研修旅行も重要な位置づけであることを認識して欲しい。求められるものは、目的（遊びでもOK）に向けてしっ

各学年の担任から

かりと準備し、当日もし計画通りいかないことが起きても、自ら考えて、修正できるといった実践力である。準備をしっかりすることで色々な予測が出来るようになり、様々な出来事に対応可能となる。これらを経験することで学生生活にも変化が生まれることでしょう。今、自分がすべき事で、いつまでに後何日ありますか？準備は出来ていますか？

ちなみに、私の自主研修旅行は、青春18切符で長いこと電車に揺られ、乗り物酔い（薬の準備無し）をして、行きたいとこに行けずに時間を無駄にしたという苦い経験があります。そうならないように気をつけて！何事も準備大事です！

○ インターンシップ研修に向けて ○

4M担任 加藤 寛 敬

4学年の学生は、この夏休みに企業や大学でのインターンシップ研修（校外実習）に参加すると思いますが、このインターンシップは4年生最大の行事であると同時に、高専5年間でも最も重要なキャリア教育の一つとして実施されるものです。したがって、具体的かつ将来を見据えた自分なりの明確な目的意識を持って研修に臨むことが必要です。単なる就業体験（アルバイト）ではなく、勉強するために行くのです。

社会で実際に働くということはどういうことか、自分にはどんな仕事が向いているのか、企業が求めている人材は何か、今学校で学んでいることが企業ではどのように役に立つか、さらに企業で仕事をするために自分に必要なこと・不足していることは何か、コミュニケーション能力や語学力が必要なのはなぜか、就職した方がよいのか進学すべきか、…など、学んできて欲しいことはたくさんあります。

研修先では、学生の甘えを捨て、厳しい社会人としての自覚を持って自分の行動、態度、言葉使い、挨拶などに注意しなければならない。些細なことでも「報告、連絡、相談」を徹底して下さい。研修担

当者から説明や指示を受けている時には、資料を渡されてもメモを取りなさい（黒板に書いてあることを写すだけがノートを取ることと勘違いしないで下さい）。

インターンシップが終わった時には、精神的にも肉体的にも疲れ果ててフラフラになっているはずです。その代わり、一回り成長した自分を実感されることでしょう。

○ あと半年。長いか？短いか？ ○

5E担任 山本 幸男

今年の就職戦線は、昨年度のそれと様相がかなり変わっているように思う。そう、「採用選考の時期を4ヶ月後ろ倒しにせよ」との通達が来ているからだ。とは言え採用の現場はそう甘くはない。特に理工系では水面下で様々な動きがある。一方進学を希望する学生諸君は推薦枠での選考が完了し、これから学力試験の時期となる。その結果行き先が決まった学生は現在クラスの約半数くらいになった模様である。

クラスの雰囲気として学年初めの緊張感が保てていないのではないかと私は危惧しているのだが、果たしてこれを読んでいる君はどうだろう？本科最高学年の諸君は、卒業研究をはじめ真剣に取り組まなければいけないことがまだ山のようにあることを忘れないで欲しいのだ。気の緩みは不規則な生活リズムとなり、結果として体調不良になりかねない。自分の体調を維持することは、意外と難しいことなのかもしれない。同時に、それも自身の実力なのだ。

長いようで本当に短いあと半年間、大まかで良いので自分なりの計画を立てて精進してください。そうすれば必ず明るい未来が待っています。是非頑張ってください。心から応援しています。

新入学生の言葉

新学期の前半を終えて

○ 新学期の前半を終えて ○

F1 下村 彩友

高専での生活が始まって2ヶ月が経ち、初めての試験も誰も欠席することなく行われました。

入学当初、私たちは新しい環境で、新しい同級生と共に生活していくことが楽しみであり不安もありました。しかし、いざ高専生活が始まると、新しい友人ができ、毎日楽しく過ごすことができました。

私たちF1クラスは、とても仲が良いです。クラスメイトは個性あふれる人たちばかりで、毎日笑顔が絶えません。オリエンテーションや体育祭など、楽しい行事は全力で楽しみ、毎日の授業は真面目に受ける、いいクラスだと思います。

高専最初の中間試験では、嬉しい結果も、衝撃を受ける結果もありました。これから学年が上がっていけば専門科目も増えていき、更に勉強が大変になってくれるから、今から自習の習慣をつけていくようにしたいと思います。

5年間はきっと、長いようで短い時間だろうと思います。一歩ずつ自分の知識を深め、技術を得るために、時間を大切にし、自分たちの将来に向けてこの5年間を有意義に過ごしたいと思います。

○ New World!! ○

3M シャフィック

「うちの近くの大学に進学するなら、楽に家へ帰れるかな」と思いながら高校2年生（マレーシアの高校は5年生）の時にSPM（Sijil Pelajaran Malaysia）の試験を一生懸命に頑張っていた。

SPMというのはマレーシアの高校生によって一番大事な試験だ。いい大学に入りたいならいい点数を取らなければならない。10分で自宅へ帰れる大学は、トップクラスの大学であるため、僕は無理だとずっと思っていた。

その話から3年間経ち5年生になった時、ずっと憧れていた大学に進学しないで、僕は高専に進学し

た。でも、高専は前の高校と比べて全然違う。景色とか文化が異なって皆がわからない言葉で話している。家に帰りたいなら一日中歩いても着かない。毎日自分で料理を作らなければならない。

しかし、僕はこの他とは違う高専に入ったことは全然後悔がない。また神様にずっと感謝をしている。正直、留学することが出来たのは僕にとって奇跡だ。小さい頃から「桜が見たいな」と願いがあつたが、国の代表として日本の高専に留学するとは思っていなかった。

日本語はまだまだおかしくて、専門の科目が時々わからないけれども、この機会を無駄にせずに立派なエンジニアを目指して頑張りたいと思う。

○ 専攻科で感じた本科との違い ○

1PS 永野 法行

私は高専の本科の5年間を無事終了し、専攻科という新たなステージに進みました。新学期の前半も終わり、振り返ってみると、本科と専攻科では違った方が多く、学べることも多いと感じました。

特に、本科の授業と比べて専攻科ではグループで行う活動と発表の機会が多いと感じます。異なる出身学科のクラスメイトとグループを組み、調査や課題をすることがあります。習慣の違いや予定の調整などが大変です。また、発表ではどのようにすれば分かりやすいかなどを考えるのも苦労します。しかし、グループ活動において、本科で培ってきた自分の考え方とはまったく異なる視点での意見を聞くことができることや、発表で誰にでも分かりやすく伝えようと努力することはとても自分のためになります。

自分はもう二十歳過ぎで、本科の学生からすればおっさんですが、人生はまだまだこれからで一生勉強です。新学期の前半を終えましたが、後半も気を抜かず緊張感を持った日々を過ごしていきたいと思います。

新入生オリエンテーション

新入生オリエンテーション合宿研修

今年はミニ運動会をしました －平成27年度新入生オリエンテーション合宿研修－

学生主事 藤田克志

平成27年4月14、15日、奥越高原青少年自然の家にて新入生オリエンテーション合宿研修を行いました。1年生の学生206名、関係教職員が参加しました。15日の午後は、地場産業体験を丹南地区で行いました。オリエンテーションを準備、運営をするにあたり、担任の先生、学生主事補の先生、職員の皆様のご協力に感謝いたします。

今年も積極的に身体を動かしながら学生諸君に親睦を深めてもらうことを目的にスコアオリエンテリングを企画していましたが、天候が悪かったので、ミニ運動会の実施に切り替えました。大縄跳びであれだけクラスが一体になって団結を示せると思いませんでした。もちろん、担任の先生が大縄を跳んだことが一番印象に残りましたね。雨でちょっと残念でしたが、学生諸君の積極的な参加があったので、充実した時間だったのではないでしょうか。そして、今年ももちろん「服育」講演会と「アルゴリズム体操」をしました。

最近学校外の方からも「服育」について聞かれることがあるのですが、TPOにあわせた格好をするということは、そのときのきみの気持ちがあらわれる、きみの姿勢や考えていることを周囲の人伝え、ということに繋がります。言語を使わないコミュニケーションを意識することは、これからのかみの学生生活や卒業後の生活にも役立つことが多いのではないかでしょうか。

1年生諸君がこれから5年間で成長していく姿を見守っていきたいと思っています。

新入生オリエンテーションに参加して

F2 野村友香

私が新入生オリエンテーションに参加して、思ったことは、たくさんあります。私は、実家が勝山市にあります。その為、この学校に来る際も、知らない人ばかりで、不安ばかりでしたが、このオリエン

テーションを通して、少し不安がなくなったような気がしました。同じクラスにはだれ一人知っている人がいなかったので、オリエンテーションで友達が出来て良かったです。

また、人と協力することの大切さも学びました、今となっては懐かしい思い出ですが、このオリエンテーションであったミニ運動会でF2クラスは全く結果が残せませんでした。しかし、それがあったおかげで今、F2クラスはとっても仲が良いクラスになることが出来ました。

私は、このオリエンテーションで、たくさんの素晴らしい経験をすることが出来ました。例えば、学生間だけでなく、学生と先生の間でも仲良くなることができて、親交を深められて良かったです。この、新入生オリエンテーションで得られたたくさんの経験をこれから的生活に生かしたいです。

新入生オリエンテーションでの思い出

F3 浅田稀久乃

四月半ば、まだ新しいクラスメイトの名前も覚えていない頃に私達は新入生オリエンテーションに参加しました。

当日まで、私は正直不安でした。なぜならまだ顔も名前も覚えていない人達と行動を共にするというのは、人見知りの私にとって初めての体験だからです。しかしざオリエンテーションが始まると初対面の人でも優しく話しかけてくれて、とても充実した時間を過ごせました。特に私の印象に残っているのは、雨が降ったため中で行われたミニ運動会です。ミニ運動会では各競技毎に順位を決めるになっていたので、私達は熱中して競技に参加することができました。このミニ運動会を通してより深く団結できたのではないかと思います。

新入生オリエンテーションに参加することで、私達は良い友好関係を築く上でのきっかけをもらいました。そのお陰で私は今、楽しい学校生活を送っています。これからもいろいろな行事をクラスで行っていくことになりますが、その度に絆を深めていきたいと思いました。

第51回体育祭

第51回 体 育 祭

第51回 体育祭

一般科目教室学生主事補 長 水 壽 寛

4月29日の昭和の日に、第51回体育祭が行われました。当日は天候にも恵まれ、また多くの保護者の方の参観もあり、たくさんの学生、教職員の協力のもと無事体育祭を行うことができました。この場を借りてお礼申し上げます。

3月には新4年生が応援の構想やデコレのアイデア等を練り、練習及び制作が始まりました。今年の応援には「応援歌を歌う」「BGMを取り入れる」という課題が設けられ、各色とも工夫を凝らした応援が繰り広げられました。デコレは、パネルに「一字を描く」という課題に沿って、各色の特徴を出したパネルが作成され、体育祭当日に披露されました。

今年も体育祭が4月末に行われるということで、体育長をはじめとする実行委員の活動も3月から始まりました。各体育部部長への協力依頼や体育委員への連絡も、春休み中や年度初めとも重なり、思った以上に大変だったと思います。それでも、実行委員との打ち合わせを重ね、団長・デコレ長会議も行い、徐々に今年の体育祭の形が見えてきました。

競技長との打ち合わせでは「もっとたくさんの学生が体育祭に参加できるように」と、総勢29名（教員1名含む）が参加する『障害物競走』という競技も考えました。クラスの人数や男女比に違いなどもありますが、全体としては、例年以上に学生の参加があったのではないでしょうか。

あまり知られていませんが、ここ数年は体育祭前の休日にリハーサルも行っています。音響チェック、競技の準備や進行、および競技時間の割り当ての確認など、その甲斐あって今年も進行にそれほど大きな遅れもなく体育祭が行えました。

細かな部分では不十分な点もあったと思いますが、学生会行事として、学生自らが企画、準備、運営に関わるといった点で、良い体育祭になったと思います。

体育祭を終えて

3M 小濱 真宏

今年の体育祭は晴天のなか予定通り終えることができました。体育祭の開催に協力してくださった校長先生をはじめ教職員の皆さん、そして学生の皆さん、ありがとうございました。

今年の体育祭では新たな試みを幾つかしました。デコレの部では去年とは全く違う「パネル」を作つてもらいました。今回はパネル自体も、パネルを立てる土台もすべて学生に製作してもらいました。さすが高専生です、どの色のパネルも完成度が高く素晴らしいものでした。競技部門では、近年、競技に参加する学生数が減ってきていることが問題になっていました。そこでクラスの半分以上が参加しなければいけない「障害物競争」という新競技を実施しました。人数の少ないクラスもあり大変だったと思いますが、予想以上に盛り上がったと思います。

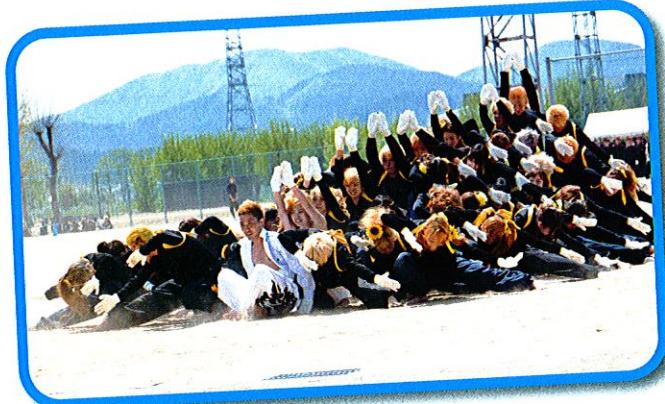
当日はやはり、色々なハプニングが続きましたが、実行委員や応援団、選手など全員が全力を出し切った体育祭になったと思います。来年の体育祭は今年の反省点を生かしてより良いものにして欲しいです。



第51回体育祭



第51回体育祭



第51回体育祭

初めての体育祭

F4 石井汰樹

福井高専の体育祭は学科ごとにチームが色で分けられていて、1年生から5年生までという年齢の壁を越えて一致団結できる魅力があり、実際に体育祭ではどのチームも優勝を目指して全力を尽くしていて、とても感動しました。特に感動したものはデコレと応援合戦と障害物競争の三つです。

まず、デコレは各チームが掲げた優勝への意気込みを表すように工夫されたものが描かれていて、デコレ紹介での語りを踏まえて眺めると、デコレにこめられた思いが伝わってきました。そんなデコレがあったから、よりチームの絆が深まったのだと思います。

次に、応援合戦はそれぞれのチームが伝統につながる特色ある応援をして、体育祭を盛り上げていました。あの応援が長い時間の成果だと考えると納得できます。これからもその伝統を保持できる素晴らしいものになれば良いと思います。

最後に、障害物競争は自分が参加した競技という覇負目もありますが、学級のメンバーで協力してゴールを目指せたので、楽しむことができました。大人数で協力して何かをすることはやはり楽しいです。来年度の体育祭にも何か競技に出場したいです。

初めての体育祭は中学校と違うところも多く、驚きもありましたが、チームで優勝を目指して協力し、頑張ることができました。来年度の体育祭は今年度より積極的に競技に参加し、体育祭を眺めて応援するだけの時間を減らしたいです。また体育祭だけでなく、高専の様々な行事に関わっていきたいと思います。

第51回体育祭成績一覧

《各競技結果》

種目	順位	1位	2位	3位	4位	5位
応 援	白	赤	黄	緑	青	
エ ー ル	白	黄	緑	赤	青	
デ コ レ	緑	白	赤	黄	青	
競 技	赤	黄	青	白	緑	
総 合	赤	黄	白	緑	青	

《各学年順位》

		1位	2位	3位	4位	5位
学年別 総合成績	1年	青	白	緑	赤	黄
	2年	黄	緑	青	赤	白
	3年	緑	白	黄	赤	青
	4年	白	赤	青	緑	黄
	5年	白	赤	青	緑	黄



キャンパスウォーク

キャンパスウォーク 2015

教務主事 上 島 晃 智

5月9日(土)、今年のオープンキャンパス第1弾となる「福井高専キャンパスウォーク2015」を開催しました。

この催しは、5学科や学内共同利用施設等の見学を通じて本校を理解していただくことを目的にスタンプラリー形式で行われたもので、福井県内外から小中学生や保護者、中学校の先生などあわせて534名の方々に参加いただきました。

本校は、高等学校とは異なり、専門的・実践的な高等教育を行うところです。また、他の学校では見られないびっくりするような各種設備も充実しています。

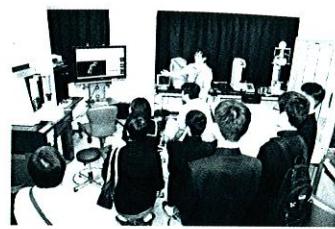
当日は、キャンバスマップを片手に、ポイント地点となっている研究室や実験室を見学し、在校生から説明を聞いたり実際に実験を体験するなど、1日だけの高専生活を満喫していただきました。

また、同時に開催された学校説明会や在学生との

交流コーナー、学食体験、部活動見学も同時に行われ、午後からは、小学生と保護者の方にも施設を見学していただきました。

アンケートでは、「高専について知ることができたしすごく興味がわきました」「学生さんの説明がわかりやすくて、丁寧に対応してもらいうれしかった」「次のオープンキャンパスもぜひ参加したい」などありがとうございました。

参加いただきました皆様が、1人でも多く本校に興味を持っていたり、来春、このキャンパスでお会いできることを心から期待しております。



機械工学科の実験室での様子

キャンパスウォーク2015 内容一覧

1. 創成教育ラボ2他(機械工学科) 実験や卒業・特別研究を行う機械工学科棟1階の実験室群の紹介です。研究紹介パネルの展示もします。	11. デザインアトリエ(環境都市工学科) 建築設計作品の映像やデザコン・創作アートの作品の展示を行っています。デザインに触れてみませんか?
2. 創造工学実験室(機械工学科) 自立型ロボットのコンテストや不思議な科学実験の探求授業などに用いる、創造性を育む実験室です。	12. 分析計測室1(地域連携テクノセンター) 走査型電子顕微鏡を用いて材料の表面を最高100万倍に拡大して観察することができます。
3. 電気電子実験室4(電気電子工学科) 室内の壁が特殊な素材で作られていて、ほぼ100%の無音空間が再現できる場所です。	13. デジタル造形室(地域連携テクノセンター) 3Dプリンタ、3Dスキャナ、レーザーカッターなどを使ったものづくりをするための共同利用施設です。
4. 創成教育ラボ(電気電子工学科) 創成教育ラボは電気回路の実験からロボットの実験まで様々な学生実験をする場所です。	14. e-ラーニング室(創造教育開発センター) この部屋ではコンピュータを用いた英語学習やテレビ会議・講義をすることができます。
5. 電子工学実験室Ⅰ(電子情報工学科) 電子情報関連の基礎実験やものづくりを行う実験室です。	15. 総合情報処理センター コンピュータや情報通信技術に関する学び、技術力と創造性を磨くための勉強をします。
6. 情報処理演習室(電子情報工学科) ネットワーク技術などの情報演習を行い、プログラミングコンテストの発信基地です。	16. 図書館 専門的な図書・雑誌だけでなく、趣味・娯楽関係の資料もあり、パソコンも整備されています。
7. 物質工学実験室2(物質工学科) 有機化学・生物化学関連の実験を行う施設です。	17. 学寮 通学に便利な学寮!学寮見学を歓迎します。
8. 生物工学実験室(物質工学科) 微生物や遺伝子組換えを取り扱うための実験室です。	18. 機械実習工場 いろいろな工作機械を見学して下さい。環境に優しい加工技術にも取り組んでいます。
9. エコラボ(環境都市工学科) ビオジオを覗こう!川や水路にはどんな生き物のくらしがあり、どのように守られているのかな?	19. ドリームラボ ロボコン大賞はここから生まれた!ドリームラボはロボコン製作の秘密の場所です。
10. デザインスタジオ(環境都市工学科) 仮想空間に都市をつくる演習を行っています。皆さんもVRソフトウェアを体験してみませんか?	20. 在学生との交流コーナー 在学生と一緒に過ごしていかが?ご質問など、先輩がホンネで答えます。

第50回寮祭**第50回寮祭****寮祭について**

寮務主事 中 谷 実 伸

5月16日から17日にかけて、第50回寮祭が開催されました。今年の寮祭のテーマは「愉快！痛快！深井！楽しすぎる！！」でした。

まず前日の15日夜に「前夜祭」と称して、焼き芋大会が開催されました。焼き芋を焼く機械は、寮生達が「キャンパスプロジェクト」に応募して作成したものです。その後は敷地内を利用しての「逃走中」が開催されました。

16日からは各種企画が始まりました。どの企画も、この日のためにスタッフの皆さんのが何ヶ月も前から準備したものです。

お昼には、毎年恒例の留学生との交流イベントがありました。これは、留学生が故郷のお国自慢をしたり、郷土料理を振る舞ったりする企画です。今年はマレーシアとインドネシアからの留学生が、パソコンとプロジェクタを使って、故郷を紹介してくれました。また、料理を振る舞う際には、いったいどこにこんなに隠れていたのだ、とばかりにたくさんの寮生が食堂に集まり、異国の料理に舌鼓を打っていました。

今年のこの企画には、鯖江市の国際交流協会からも参加の打診をいただきました。当日は福井市内で外国語指導助手を務めていらっしゃる先生方も含め、10名ほどで参加され、留学生との交流を深めました。

17日の夜は晚餐会。主事団やスタッフ、宿直の先生方も一緒に食事を摂りました。

2日間+ α の日程でしたが、スタッフの皆さんは非常に頑張っていました。スタッフの皆さん、本当に疲れ様でした。

来年は今年以上に参加者で溢れかえるような寮祭であってほしいと願っています。

魅力満載、寮祭

寮祭実行委員長 4B 深 井 弘 一

福井高専の行事やイベントといえば、体育祭や高専祭を思い浮かべる人がほとんどでしょう。しかし、寮生には忘れてはいけない「祭」がもう一つあるのです。それは、「寮祭」です。あまり通学生には、馴染みがないかもしれません、寮を語る上で、「寮祭」は欠かせません。

「寮祭」は3日間に渡って行います。今年は5月15日～17日に行われました。この3日間で様々な企画、バザー、bingo大会や抽選会が繰り広げられます。企画は合計で12、3種目あり、東寮、南寮、北寮、西寮各階の区対抗で競い合います。たくさんの企画の中で、特に盛り上るのは、「プロデュース」と「逃走中」です。

「プロデュース」は、決められたお題に沿って、寮生が変身するという企画で、寮祭名物となっています。毎回、思いもしないようなものに変身があるので、飽きずに楽しめます。ちなみに、今年のチャンピオンは、ねば～る君に変身した区でした。

「逃走中」は、あの人気番組を、実際に高専でやってみようという企画です。夜の高専を寮生が駆け回ります。俊足揃いのハンターから逃げ切るのは至難の技で、ミッションクリアしないといけません。毎年、寮祭がスタートする企画なので、逃走中が始まると、今年も寮祭が始まったなど感じます。

寮祭は、寮生がつくり上げるイベントです。寮生で企画を考え、寮生で運営し、寮生が参加する。自分たちで自由につくり上げることのできる数少ない機会です。今回、寮祭の実行委員長として寮祭に参加してみて、改めて寮祭の魅力を感じることができました。また、このように、寮祭をつくり上げる側に立つことができ、とても貴重な体験をすることができました。寮祭に携わってくださったすべての方々に、感謝しています。ありがとうございました。

また、来年、寮祭で会いましょう。

活躍する仲間

平成27年度 舞鶴高専交歓試合結果

平成27年5月16日(土) 実施

[福井高専会場]

◎剣道

福井高専 3 ————— 1 舞鶴高専

◎バドミントン(男子)

団体の部 福井高専 3 ————— 1 舞鶴高専

◎バドミントン(女子)

団体の部 福井高専 3 ————— 0 舞鶴高専

◎サッカー

福井高専 3 [$\frac{1}{2} - \frac{1}{0}$] 1 舞鶴高専福井高専 1 [$\frac{1}{0} - \frac{0}{0}$] 0 舞鶴高専

◎ハンドボール

第1試合 福井高専 10 ————— 4 舞鶴高専

第2試合 福井高専 13 ————— 7 舞鶴高専

第3試合 福井高専 12 ————— 9 舞鶴高専

第4試合 福井高専 14 ————— 11 舞鶴高専

第5試合 福井高専 15 ————— 15 舞鶴高専

[舞鶴高専会場]

◎バスケットボール(男子)

福井高専 75 [$\begin{matrix} 30 & - 23 \\ 14 & - 16 \\ 20 & - 23 \\ 11 & - 20 \end{matrix} \right] 82$ 舞鶴高専

◎バスケットボール(女子)

福井高専 41 [$\begin{matrix} 14 & - 14 \\ 6 & - 16 \\ 8 & - 21 \\ 13 & - 20 \end{matrix} \right] 71$ 舞鶴高専

◎柔道

第1試合 福井高専 2勝1敗2分 舞鶴高専

第2試合 福井高専 4勝0敗1分 舞鶴高専

第3試合 福井高専 3勝2敗0分 舞鶴高専



平成27年度 福井県高等学校春季総合体育大会結果

中心会期 平成27年6月5日(金)・6日(土)・7日(日)

<<団体の部>>

◎卓球(男子)

1回戦 福井高専 3 ————— 0 奥越明成高校
2回戦 福井高専 1 ————— 3 金津高校

◎卓球(女子)

1回戦 福井高専 0 ————— 3 敦賀高校

◎テニス(男子)

2回戦 福井高専 2 ————— 1 武生商業高校
3回戦 福井高専 2 ————— 1 科学技術高校
準決勝 福井高専 0 ————— 2 敦賀気比高校
3位決定戦 福井高専 0 ————— 2 藤島高校

◎剣道(男子)

2回戦 福井高専 5 ————— 0 丹生高校
3回戦 福井高専 1 ————— 3 敦賀高校

◎バドミントン(男子)

予選リーグ 福井高専 1 ————— 4 藤島高校

◎バレー(男子)

予選リーグ 福井高専 2 ————— 0 啓新高校
決勝トーナメント 福井高専 1 ————— 2 武生工業高校

◎バスケットボール(男子)

1回戦 福井高専 70 [$\begin{matrix} 17 & - 12 \\ 17 & - 21 \\ 12 & - 25 \\ 24 & - 14 \end{matrix} \right] 72$ 敦賀気比高校

◎ハンドボール

予選リーグ 福井高専 17 ————— 33 高志高校
予選リーグ 福井高専 20 ————— 30 啓新高校

◎サッカー

1回戦 福井高専 0 [$\begin{matrix} 0 & - 0 \\ 0 & - 1 \end{matrix} \right] 1$ 金津高校

活躍する仲間

«個人の部»

◎卓球（男子）

シングルス	成田 匡希 (3E)	3回戦敗退
	吉崎 拓海 (2E)	2回戦敗退
	長谷川 誠 (3E)	2回戦敗退
	酒井 大翔 (F1)	2回戦敗退
	武村 航平 (2EI)	2回戦敗退
	有田 翔 (3C)	2回戦敗退
	岩崎 拓 (F5)	1回戦敗退
	角田 隼輔 (F5)	1回戦敗退
ダブルス	武村 航平 (2EI)・鈴崎 嶺士 (F4)	2回戦敗退
	長谷川 誠 (3E)・成田 匡希 (3E)	1回戦敗退
	酒井 大翔 (F1)・岩崎 拓 (F5)	1回戦敗退
	有田 翔 (3C)・片矢 理人 (2M)	1回戦敗退

◎卓球（女子）

シングルス	鈴木 優 (3C)	準々決勝敗退（ベスト4） 北信越大会・高校総体出場
	護城 歩 (2EI)	2回戦敗退
	山貴 緋桜 (3B)	2回戦敗退
	黒河雅菜代 (2B)	1回戦敗退
	井山 棕香 (F3)	1回戦敗退
	小柳 麗 (2B)	1回戦敗退
	川端 柚月 (2E)	1回戦敗退
	鈴木 優 (3C)・護城 歩 (2EI)	2回戦敗退
ダブルス	山貴 緋桜 (3B)・黒河雅菜代 (2B)	2回戦敗退
	小柳 麗 (2B)・川端 柚月 (2E)	1回戦敗退

◎テニス（男子）

シングルス	山崎 一真 (3M)	(ベスト16)
	田中 一輝 (2EI)	3回戦敗退
	松山 悠斗 (2B)	3回戦敗退
	三田村海人 (2E)	2回戦敗退
	林 憲輝 (2M)	1回戦敗退
	田中 一輝 (2EI)・三池 寧弥 (2C)	(ベスト4)
	山崎 一真 (3M)・松山 悠斗 (2B)	4回戦敗退
	林 憲輝 (2M)・三田村海人 (2E)	1回戦敗退
ダブルス	大藏 祐介 (F5)・河野 瑛生 (F5)	1回戦敗退
	森廣 遼大 (F5)・八田 直樹 (F5)	1回戦敗退
	森廣 遼大 (F5)・八田 直樹 (F5)	1回戦敗退

◎剣道（男子）

北瀬 雄大 (F3)	3回戦敗退
緩詰 正成 (3B)	2回戦敗退
朝倉 大賀 (3EI)	2回戦敗退
前川 純輝 (F2)	2回戦敗退
道上 隼豊 (F4)	2回戦敗退

◎剣道（女子）

早瀬 夏貴 (3EI)	1回戦敗退
田中真紀子 (2B)	1回戦敗退

◎バドミントン（男子）

シングルス	稲田 一輝 (3C)	2回戦敗退
	奥山 裕次 (3B)	2回戦敗退
	野村 弘樹 (3EI)	1回戦敗退
	中村 紫陽 (3E)	1回戦敗退
ダブルス	中村 紫陽 (3E)・野村 弘樹 (3EI)	4回戦敗退
	奥山 裕次 (3B)・南 海都 (3B)	3回戦敗退
	新谷 亮祐 (2B)・高島 由貴 (2B)	2回戦敗退
	稻田 一輝 (3C)・増田 章一 (2EI)	2回戦敗退
	酒井 雅輝 (2C)・橋本 龍人 (F2)	1回戦敗退

◎陸上（男子）

100m (予選)	田中 優貴 (3B)	12.51s	予選敗退
	岸本 恵太 (2B)	11.98s	予選敗退
	辻 祥平 (3B)	12.55s	予選敗退
200m (予選)	辻 祥平 (3B)	24.81s	予選敗退・強風参考
400m (予選)	小田 樹也 (3E)	1m00.29s	予選敗退
800m (予選)	スピットマテウス (F2)	2m18.71s	予選敗退
1500m (予選)	久保 智彬 (F5)	2m12.49s	予選敗退
4x100mリレー (予選)	日向 航 (3EI)	4m29.82s	予選敗退
	清水 雅司 (3E)	5m26.42s	予選敗退
	宗澤 賢利 (F1)	4m45.97s	予選敗退
	鈴木・辻・田中・岸本	45.80s	予選敗退
走高跳 (決勝)	齋藤 真輝 (2E)	1m75cm	(11位)
走幅跳 (決勝)	田中 優貴 (3B)	6m16cm	
	鈴木 朋和 (2E)	5m91cm	
三段跳 (決勝)	鈴木 朋和 (2E)	12m03cm	
砲丸投 (決勝)	澤田 昂佑 (2C)	9m40cm	(16位)

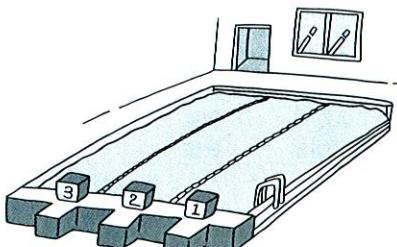
平成27年6月20日(土)・21日(日) 実施

◎水泳（男子）

400mフリーリレー	立壁・定兼・佐々木・又農	5位 (北信越大会出場)
400mメドレーリレー	立壁・定兼・佐々木・又農	4位 (北信越大会出場)
50m自由形	佐々木祐輝 (F1)	8位 (北信越大会出場)
100m平泳ぎ	佐々木祐輝 (F1)	3位 (北信越大会出場)
200m自由形	立壁 涼虎 (2B)	7位 (北信越大会出場)
400m自由形	立壁 涼虎 (2B)	2位 (北信越大会出場)
100mバタフライ	又農 智史 (3E)	5位 (北信越大会出場)
200mバタフライ	又農 智史 (3E)	2位 (北信越大会出場)
200m個人メドレー	定兼 拓永 (F4)	4位 (北信越大会出場)
400m個人メドレー	定兼 拓永 (F4)	4位 (北信越大会出場)

◎水泳（女子）

100m平泳ぎ	蓑輪 奈穂 (F3)	6位 (北信越大会出場)
200m個人メドレー	蓑輪 奈穂 (F3)	6位 (北信越大会出場)



活躍する仲間

平成27年度 福井県高等学校春季少林寺拳法大会総合体育大会結果 兼 第2回全国高等学校体育大会少林寺拳法競技大会選考会

平成27年5月30日(土) 実施

◎女子単独演武の部

最優秀賞	小島亜素佳 (2B)	257点 (高校総体出場)
優秀賞	小林 華奈 (2EI)	246点
優良賞	奥村 星香 (F1)	234点
優良賞	西田 莉歩 (F3)	228点



◎男子単独演武の部

優良賞	志尾 諒 (3M)	242点
優良賞	中原 圭悟 (3M)	228点

◎男子組演武の部

優秀賞	佐久見雄大 (3C)・内海安久璃 (3E)	236点
(高校総体出場)		

平成27年度 北信越高等学校体育大会結果 兼 第55回北信越高等学校対抗卓球選手権大会

会期 平成27年6月19日(金)・20日(土)・21日(日) 実施

◎卓球(女子)シングルス

1回戦	鈴木 優 (3C)	3 —— 1	館森 (石川・遊学館)
2回戦	鈴木 優 (3C)	3 —— 0	高野 (富山・高岡西)
3回戦	鈴木 優 (3C)	3 —— 0	木内 (福井・福井商業)
4回戦	鈴木 優 (3C)	0 —— 3	牧ノ内 (石川・遊学館)

(ベスト8)

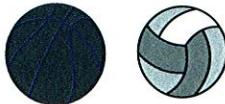


平成26年度 北陸地区高等専門学校体育大会結果

平成27年7月4日(土)・7月11日(土)・7月12日(日) 実施

<<団体の部>>

◎男子競技総合成績	2位	◎男子テニス団体	優勝 (全国高専体育大会出場)
◎女子競技総合成績	2位	◎野球	3位
◎総合得点成績	2位	◎サッカー	4位
◎男子陸上総合成績	3位	◎男子卓球団体	優勝 (全国高専体育大会出場)
◎女子陸上総合成績	4位	◎女子卓球団体	3位 (全国出場なし)
◎男子バレーボール	2位	◎男子バドミントン団体	2位
◎女子バレーボール	優秀選手 柳川 武 (3M) 2位	◎女子バドミントン団体	4位
◎男子バスケットボール	3位	◎男子水泳総合成績	優勝
◎女子バスケットボール	2位	◎女子水泳総合成績	優勝
◎男子ソフトテニス団体	3位	◎男子剣道団体	2位
◎女子ソフトテニス団体	2位	◎女子剣道団体	優勝 (全国高専体育大会出場)



活躍する仲間

<<個人の部>>

◎陸上（男子）

5000m	日向 航 (3EI)	2位 (全国高専体育大会出場)
4x100mリレー	鈴木 朋和 (2E) · 川端 祐輝 (5B)	
	岸本 恵太 (2B) · 竹内 晃孝 (5E)	2位
走幅跳	田中 優貴 (3B)	3位 (全国高専体育大会出場)
走高跳	齋藤 真輝 (2E)	2位 (全国高専体育大会出場)
三段跳	田中 優貴 (3B)	2位 (全国高専体育大会出場)
	鈴木 朋和 (2E)	2位

◎テニス（男子）

シングルス	森田 裕貴 (4C)	2位
	山崎 一真 (3M)	3位
ダブルス	森田 裕貴 (4C) · 山崎 一真 (3M)	優勝 (全国高専体育大会出場)
	田中 一輝 (2EI) · 三池 寧弥 (2C)	3位

◎卓球（男子）

シングルス	長谷川 謙 (3E)	3位
ダブルス	長谷川 謙 (3E) · 成田 匠希 (3E)	2位

山田 克樹 (5C) · 片矢 理人 (2M) 3位

◎卓球（女子）

シングルス	鈴木 優 (3C)	優勝 (全国高専体育大会出場)
	藤田 瑞姫 (4B)	3位
ダブルス	藤田 瑞姫 (4B) · 鈴木 優 (3C)	優勝 (全国高専体育大会出場)
	高田和佳菜 (5B) · 五十嵐春希 (5B)	2位

◎バドミントン（男子）

ダブルス	深井 弘一 (4B) · 奥山 裕次 (3B)	2位
	中村 紫陽 (3E) · 南 海都 (3B)	3位

◎水泳（男子）

50m自由形	三村 歩 (F2)	優勝 (全国高専体育大会出場)
100m自由形	三村 歩 (F2)	2位
400m自由形	立壁 凉虎 (2B)	優勝 (全国高専体育大会出場)
800m自由形	立壁 凉虎 (2B)	優勝 (全国高専体育大会出場)
100m平泳ぎ	佐々木祐輝 (F1)	優勝 (全国高専体育大会出場)
200m平泳ぎ	佐々木祐輝 (F1)	優勝 (全国高専体育大会出場)
200mバタフライ	又農 智史 (3E)	3位
200m背泳ぎ	定兼 拓永 (F4)	優勝 (全国高専体育大会出場)
200m個人メドレー	定兼 拓永 (F4)	優勝 (全国高専体育大会出場)
400mメドレーリレー	定兼 拓永 (F4)	佐々木祐輝 (F1)
	又農 智史 (3E)	立壁 凉虎 (2B) 優勝 (全国高専体育大会出場)

◎水泳（女子）

100m自由形	八田 朱里 (3C)	優勝 (全国高専体育大会出場)
	小林 植 (2M)	3位
100m平泳ぎ	蓑輪 奈穂 (F3)	2位
50mバタフライ	宮本 紗樹 (4B)	2位
	木戸 美月 (F4)	3位
50m背泳ぎ	蓑輪 奈穂 (F3)	2位
	八田 朱里 (3C)	3位
200mリレー	宮本 紗樹 (4B) · 小林 植 (2M)	
	蓑輪 奈穂 (F3) · 八田 朱里 (3C)	優勝 (全国高専体育大会出場)

◎剣道（男子）

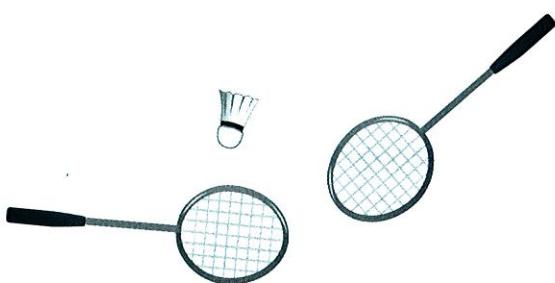
杉本 卓哉 (5C)	3位
------------	----

◎剣道（女子）

佐々木まどか (F4)	優勝 (全国高専体育大会出場)
早瀬 夏貴 (3EI)	3位

◎柔道（女子）

48kg級	川嶋ほのか (2B)	優勝 (全国高専体育大会出場)
	森田 千鶴 (2B)	2位
63kg級	稻葉 森子 (2EI)	判定による (全国高専体育大会出場)



活躍する仲間

アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2015出場チーム紹介

競技名：『輪花繚乱（わっかりょうらん）』

ロボット名	代表学生	クラス	指導教員
Mr.イカフライ	林田 剛	4M	千徳 英介

4M 林 田 剛

今年の課題は「輪投げ」です。高さ1m～3mのポールに水道ホースの輪を投げ入れます。対戦形式のため熱いバトルが起こることでしょう！私のチームは「Mr.イカフライ」というロボット名で出場します。イカリングフライを輪と見立て、「フライ」で飛ばすという意味です。チームメンバーとしては、1年生から4年生までM、E、E-Iの学生を中心にバランスの取れたチームとなっています。学年に関係なく積極的に意見を出し合い、会場を沸かせるようなロボットを製作していきますので、どうぞ応援の程よろしくお願いします！

ロボット名	代表学生	クラス	指導教員
福 輪 来	山崎 港大	4M	亀山建太郎

4M 山 崎 港 大

4年生の私にとって、最後のロボコン。今までのロボコンとは違う気持ちで挑むと共に、私がリーダーというものに今まで無縁だったので、不安があるが、心配などはない。とても優秀な後輩がついているからだ。

メンバーは4年生2人を中心とした3年生を主体とするチームだが、今回のチーム分けは、公正なくじで分けられた。しかしこれは、戦力は同等に分けられるが、人との相性は無視される。よって私は、くじは反対だった。だが、心配は無用だったようで、チームメンバーは自分を中心として動いてくれている。

このバランスが取れたチームで好成績を残したい。

全国高専デザインコンペティション2015 in 熊本 始動！！

環境都市工学科 江 本 晃 美

毎年、全国の高専から作品を持ち寄ってデザインを競うコンペが行われています。最近TVで放映された高専の橋などをつくる「構造部門」や建築や都市の設計を競い合う「空間デザイン部門」、環境や防災について新しいアイディアを取り組む「創造デザイン部門」、そして機械系の3Dプリンタを使用した「AM部門」が正式に部門として始まりました。今年度は近畿ブロックの和歌山高専が主管校となっており、11月14日、15日に本選大会が開催されます。

今年のメインテーマは“ささえる”です。構造物が人や生活を、人が人や地域を、様々な支え合いの形を考え、試行錯誤して各部門の作品として提案し

ます。特に今年度は審査に際して審査料が必要になるなど、より高いレベルの提案が求められていると実感しています。全国大会は全国の高専の仲間と交流をしつつ、切磋琢磨するよいチャンスです。また、作品づくりを通して誰でもセンスアップやスキルアップできることもデザコンのメリットです。現在のところ少数精鋭で取組が進められていますが、作品提出締切（予選）の9月7日までは随時参加者を募っていますので、興味のある方は是非問い合わせに来てください。



活躍する仲間

第39回文部科学大臣杯 全国高等学校囲碁選手権大会 福井県大会 平成27年度福井県高等学校将棋選手権大会

頑張れる気持ち

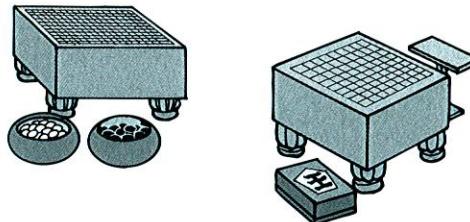
3M 田 保 久 博

5月23日に行われた将棋大会、24日に行われた大会は、それぞれ実力を発揮することができた大会になりました。将棋では、団体戦優勝、個人A級で優勝することができました。囲碁では、上位に入ることができなかつたが、部の囲碁人口が少ない中、悔いの残らない囲碁が打てたのでよかったです。

今年から部長として1年間全体をまとめる立場に立ちましたが、私は、そのようなことが初めてでなかなかうまくいきませんでした。ですが、普段の活動が楽しかったと思える活動を目指して日々いろんなことを覚えながら頑張っています。昨年の高専大会で私はマネージャーとして行きました。その時は、

その大会内だけ出場選手をサポートすれば良かったのですが、今は、選手をサポートすることだけでなく、書類の提出なども大変です。そので今回の大会で結果を残したことでもっと頑張ろうという気持ちになりました。

これからも大事な大会が続くので、もっと多くの人が上位に上がれるように、またそので囲碁、将棋が楽しく思えるように努力を続けたいです。



学園通信

平成26年度 第3回 学生表彰受賞者一覧

(学科・学年は、平成26年度のものです。)

☆校長特別賞

5年間通して学業成績優秀者

学科・学年	氏名	学科・学年	氏名	学科・学年	氏名
機械工学科5年	高橋 郁也	機械工学科5年	山下 誉裕	電子情報工学科5年	今田 典文
物質工学科5年	加藤 隆太	物質工学科5年	内藤 篤哉	物質工学科5年	長谷川沙紀
物質工学科5年	松村 岳				

☆校長賞

1年間学業成績優秀者

学科・学年	氏名	学科・学年	氏名	学科・学年	氏名
機械工学科5年	永野 法行	電子情報工学科5年	前田 勝太	物質工学科5年	久島 悅
物質工学科5年	田中 詩織	環境都市工学科5年	朝倉ななみ	環境都市工学科5年	井向 日向
環境都市工学科5年	北野 真優				

日本機械学会北陸信越支部学生会第44回学生員卒業研究発表講演会 学生賞優秀講演賞

学科・学年	氏名
生産システム工学専攻2年	西澤 隆宏

TOEICにおいて成績優秀者

学科・学年	氏名	学科・学年	氏名	学科・学年	氏名
生産システム工学専攻2年	渡辺 貞広	電子情報工学科5年	前田 勝太	電子情報工学科5年	山本 雅之

その他の正課において優秀な成果

学科・学年	氏名
電気電子工学科5年	横町 伝

☆善行賞

学科・学年	氏名
機械工学科5年	大岡 真也

平成27年度 第1回 学生表彰受賞者一覧

☆校長特別賞

学習到達度試験最優秀成績者

学科・学年	氏名
機械工学科4年	上村 海

☆校長賞

1年間学業成績優秀者

学科・学年	氏名	学科・学年	氏名	学科・学年	氏名
機械工学科5年	石橋 健太	機械工学科5年	水野 優	電気電子工学科5年	石丸 涼平
電気電子工学科5年	山下 誠人	電子情報工学科5年	小寺遼太郎	電子情報工学科5年	千葉 大輝
物質工学科5年	上村 葉月	物質工学科5年	川尻 恵	物質工学科5年	北代 祐椰
物質工学科5年	飛奈 優花	物質工学科5年	中山 和也	環境都市工学科5年	川端 祐輝
環境都市工学科5年	高田 康平	環境都市工学科5年	橋本 芹菜	環境都市工学科5年	山口 恭平
機械工学科4年	上村 海	機械工学科4年	中田 榎介	機械工学科4年	辺見 拓雄
電子情報工学科4年	小川 久介	物質工学科4年	江口 航平	物質工学科4年	田中 美和
物質工学科4年	谷口 龍平	物質工学科4年	中山 玲司	物質工学科4年	松葉 悠真
環境都市工学科4年	奥田 祐女	環境都市工学科4年	関本 大晟	環境都市工学科4年	竜田 晃樹
環境都市工学科4年	船木 啓太	電気電子工学科3年	田中 涼太	電気電子工学科3年	成田 匡希
電気電子工学科3年	西村 流	電気電子工学科3年	長谷川 謙	電子情報工学科3年	大柳 慶悟
電子情報工学科3年	中後 和希				

学習到達度試験優秀成績者

学科・学年	氏名	学科・学年	氏名	学科・学年	氏名
機械工学科4年	中田 榎介	機械工学科4年	辺見 拓雄	電気電子工学科4年	岩崎 悠佑
電気電子工学科4年	三上 雅也	電子情報工学科4年	牛若 光太	電子情報工学科4年	小川 久介
電子情報工学科4年	山田 涼太	物質工学科4年	江口 航平	物質工学科4年	中山 玲司
物質工学科4年	吉田辰太朗	環境都市工学科4年	竜田 晃樹		

TOEICにおいて成績優秀者

学科・学年	氏名
生産システム工学専攻2年	米村 建哉

☆皆勤賞

学科・学年	氏名	学科・学年	氏名	学科・学年	氏名
機械工学科4年	伊藤 多聞	機械工学科4年	垣谷 悠介	機械工学科4年	北川真由子
機械工学科4年	辺見 拓雄	機械工学科4年	水上 恒太	機械工学科4年	村島 和樹
機械工学科4年	山崎 港大	機械工学科4年	山本 雄大	電気電子工学科4年	石川 大貴
電気電子工学科4年	小倉 顕弘	電気電子工学科4年	川内 友貴	電気電子工学科4年	岸下 健太
電気電子工学科4年	佐野 純希	電気電子工学科4年	中田 優輝	電気電子工学科4年	ニッ矢翼之
電気電子工学科4年	松田 啓心	電気電子工学科4年	三上 雅也	電気電子工学科4年	南 隆太郎
電子情報工学科4年	金粕 真弥	電子情報工学科4年	栗田もも乃	電子情報工学科4年	田中 董
電子情報工学科4年	田中 貴大	電子情報工学科4年	前田 勝紀	電子情報工学科4年	山田 涼太
物質工学科4年	尾崎 恭佑	物質工学科4年	田中 美和	物質工学科4年	中山 玲司
物質工学科4年	日置 七瀬	物質工学科4年	藤田 拓馬	物質工学科4年	松葉 悠真
物質工学科4年	森田 裕貴	物質工学科4年	山本 海斗	物質工学科4年	吉田辰太朗
環境都市工学科4年	釜井 劍	環境都市工学科4年	小西 希依	環境都市工学科4年	高橋 美玖
環境都市工学科4年	竜田 晃樹	環境都市工学科4年	松浦 透	環境都市工学科4年	三村 優太

☆善行賞

学科・学年	氏名
物質工学科3年	田嶋 瞳也

学園通信

平成27年度 部・同好会指導教員・代表者一覧

部門	部・同好会	指導教員	代表者クラス氏名
体育部門	陸 上	東 章弘 山田 哲也	3E 清水 雅司
	卓 球	山本 幸男 西城 理志 青山 義弘	5E 井関 泰士
	男子バスケットボール	米田 知晃 阿部 孝弘 藤田 卓郎	5B 塚川 賢太
	女子バスケットボール	江本 晃美 後反 克典 樋口 直也	5B 福嶋 彩乃
	ラグビー	吉田 雅穂	5B 山本 悠哉
	サッカー	長水 壽寛 佐々 和洋 クーパー・トッド	5M 松村 修杜
	野 球	奥村 充司 加藤 清考 辻野 和彦 青木 宏樹	5EI 藤田清司郎 3EI 宇野 喬人
	男子バレーボール	村田 知也 川上 由紀	5B 野中 貴広
	女子バレーボール	山本 裕之 金田 直人	5B 橋本 芹菜
	バドミントン	斎藤 徹 西野 純一 小越 咲子	4B 深井 弘一
	テニス	島田 茂 吉田 三郎	4B 龍田 晃樹
	ソフトテニス	森 芳周 下條 雅史 小松 貴大	4E ニッケイ糸井
	柔 道	五味 伸之 相場 大佑	3B 大村 理貴
	剣 道	中谷 実伸 丸山 晃生 手嶋 泰伸 堀川 隼世	5M 友廣 智
	ハンドボール	川村 敏之 芳賀 正和	3M 釜本 恭多
	空 手	村中 貴幸 辻子 裕二 江本 晃美 池田 昌弘	5E 北野遼太郎
	ソフトボール	田安 正茂	4B 関本 大晟
	少林寺拳法	岡本 拓夫 川上 由紀	4EI 畑 天晴
	水 泳	加藤 敏 西 仁司	5M 田中 浩貴

部門	部・同好会	指導教員	代表者クラス氏名
文化部門	合気道	松井 栄樹 佐藤 匠	3M 杉若 海斗
	軟式野球	田安 正茂	3B 前田 宗貴
	英語	吉田 三郎 原口 治	4C 嶋田 七海
	モダンミュージック	森 貞	4EI 小林 楓
	吹奏楽	荒川 正和 岡本 拓夫 森 貞 小越 咲子 坂元 知里	4B 小西 希依
	エレクトロメーリング	河原林友美 佐藤 匠	4E 牧田 幸大
	囲碁・将棋	原口 治 山田 哲也 伊勢 光	3M 田保 久博
	ロボット	龜山建太郎 千徳 英介 村田 知也	4E 佐野 純希
	天文	岡本 拓夫	3B 近藤 瞳
	茶道	平井 恵子	4B 古谷はづき
	IT研究会プロフォ	西 仁司 斎藤 徹	3E 友広 望
	日本現代視覚文化	岡本 拓夫 東 章弘	3E 前田沙斗子
	M.M.M.研究会	長水 壽寛 坪川 武弘 中谷 実伸	3EI 野村 弘樹
	VIP	高山 勝己	4B 釜井 剣
	デザイン研究会	江本 晃美	5B 中井 悠仁
	サイエンスクラブ	加藤 清考 池田 昌弘	4C 浅田 浩利
	航空研究会	高久 有一	2B 檜木 泰宏
同好会	フットサル	坪川 武弘 香月 壮亮	4B 土本 嘉惟
	放送・メディア研究会	西 仁司 中村 吉秀	4C 松島 雛子
	自転車	後反 克典	4C 松葉 悠真
	ダンス	宮本 友紀	4B 釜井 剑
	THE研究会	吉田 雅穂 藤田 克志 丸山 晃生 田安 正茂	5E 坂 直幸
	コマ撮り動画研究会	小松 貴大	4EI 山田 涼太
	美術同好会	山本 裕之 相場 大佑	4EI 田中 董

学生会活動について

みんなと同じ目線に立つ

学生会長 4M 上 村 海

はじめまして。今年度、学生会長を務めます、機械工学科4年の上村海です。我々学生会は、体育祭や高専祭、球技大会などの企画、運営を行い、さらに学生が持つ不満や要望を解決するために行動する組織です。

私はこの学生会活動を行う上で、大切にしていることが3つあります。それは「準備を怠らないこと」「複数で議論すること」「参加者目線で考えること」です。何かを企画する際には大切な点がいくつもありますが、私は特にこの3つを重視しています。

1つ目の理由は、準備を怠った結果として、当日に失敗してしまった場合、参加してくれた人や手伝ってくれた役員にも失礼な結果となってしまいます。2つ目は、1人で考えた場合と複数で議論した場合を比べると、複数で議論した方が視野の広い意見が集められ、1人では気付けなかった問題に気付くことが出来るからです。そして最後の「参加者目線で考えること」ですが、僕は3つの中でも特にこのことを頭に置いています。その理由は学生会が企画する行事の参加者はほとんどが学生です。もし、その行事が成功したとしてもその参加者が行事に参加して良かったと心から思えるようなものでなければ、それは成功したとは言えないと私は考えます。みんなにそう思ってもらえる為にもみんなと同じ目線に立って考えることが大切だと思います。

これらのこととを重点に置き、一年間頑張っていきますのでよろしくお願いします。

平成27年度学生会役員

学生会長	上村 海 (4M)
副学生会長	小出 将大 (4M)
	後藤 良知 (3B)
書記	藤本 幹也 (4M)
	釜本 恭多 (3M)
会計	中田 榎介 (4M)
	志尾 謙 (3M)
庶務	榎波 将司 (4EI)
高専祭実行委員長	佐野 純希 (4E)
体育長	小濱 真宏 (3M)
文化長	山貴 紗称 (3B)
厚生長	木瀬 貴絵 (3E)
広報長	吉村 紗愛 (4B)
	吉田 梨保 (3C)
涉外	副学生会長が兼務
議長	前田 優也 (5EI)
副議長	加藤 黛花 (5B)
監査	廣島 健亮 (5EI)
	出口 風人 (5EI)
	小川 久介 (4EI)



学園通信

アドバンストコース「産業事情海外視察」報告

タイにもう一度行きタイ

長岡技術科学大学 機械創造工学課程

北島直之

(平成27年3月機械工学科卒業)

後姿の綺麗な女性が実は男性だったり、牡蠣を食べておなかを壊したり、涅槃仏を見たり、タイは楽しかったなあ、もう一度行きたいなあ... と思い出はこのくらいにして。

私は平成27年3月に長岡技術科学大学アドバンストコース産業事情海外視察プログラムに参加し、タイに一週間滞在しました。今まで海外に行ったことがなく言葉や生活の面で不安なことばかりでしたが、不安を上回るほどのたくさんのこと学ぶことができました。

タイに展開している日本企業を視察させていただいた際に、文化や習慣の違いから伝えたいことが間違って伝わってしまいトラブルが起き、このようなトラブルを防ぐためには、ただ説明して仕事を任せるのではなく、なぜそうするべきなのか、その仕事にどのような意味があるのかを説明して納得させた上で仕事を任せることが重要である、という話を聞かせていただきました。

タイで働く、つまり海外で働くことになると、エンジニアとして現地の人たちに納得させることのできる説明能力が必要となります。日本では常識であることが海外では常識ではないということは多々あります。考え方の違いから発生するトラブルを少なくするために、物事を順序立てて説明する、原因から結論を述べるという論理的な思考が必要になります。これは日本で働く場合も、もちろん重要なことだと思います。では、どうしたら論理的思考は磨かれるのかというと数学の問題を解くことです。数式を解いている時は自然に論理的な思考を行っています。その他には、自分の中の使える言葉の数を増やすことです。語彙力が向上すれば説明のバリエーションが増え、相手に分かりやすく伝えることができます。語彙力を向上させるには普段読まない本を読むことが大切ですよ。

これから、就職して人の上に立つ立場になる人もいると思います。その時には、論理的思考が必要になってくることもあると思います。ですから、普段から意識して論理的な思考を行うことが重要だと思います。

最後に、海外に行くことはこれからエンジニアになる人たちにとって、必ず良い経験になります。機

会があればぜひ海外にいて自分の視野や経験を広げてください。

産業事情海外視察を終えて

長岡技術科学大学 建設工学課程

井向日向

(平成27年3月環境都市工学科卒業)

私はアドバンストコースの科目である産業事情海外視察に参加し、平成27年3月8日～14日の1週間、ベトナムのハノイを訪問した。視察ではベトナムに進出している日本企業の現地拠点の工場やハノイ工科大学などを訪問した。訪問先では現地で働く日本人技術者から話を伺ったり、現地の学生と交流したりした。

今回の視察に参加するまで、将来、自分自身が海外で働く可能性は無いと考えていた。しかし、今回の視察を通して、現状では殆どの日本の企業が当然のように海外進出を検討していることを知った。また、現地で働く技術者の方々に話を伺い、海外で働くことは自分に全く関係の無い話では無いと感じた。

海外で働く日本人の方々は、「海外で働くと扱う仕事のスケールは大きいし、それに伴って大きな責任が伴う。日本で働いていた時よりも扱う仕事の範囲も広いので、自分が今まで知らなかったことや考えなかったことに向き合える。そういう事に、日本にいる時に感じることの無かった『やりがい』を感じる」と仰っていた。また、学生の間に『自分が自信持てるもの』を増やして欲しいという貴重なアドバイスを頂いた。自信持てるものが無ければ、何かしらの問題に直面した時に対応が遅れるからとのことであった。

今回の産業事情海外視察を終えて、国際社会という大きな視野で自分の将来について考えられるようになった。また、これから私が社会に貢献する人材となるには、自信持てる事を増やしていくなければならないことを痛感した。これからは何事もチャンスだと思って積極的に取り組み、多くの経験を積んでいきたい。この海外視察が私にとって大きなターニングポイントとなつた。



海外研修・留学を終えて



大人でも長い夏休みあります。 - ドイツで驚いた事 -

電気電子工学科

河原林 友 美

平成25年の4月から約2年、ドイツにあるコブレンツ - ランダウ大学へ本校から研究員として派遣して頂きました。

ドイツでは色々な事に驚きましたが、その中でドイツ人はこういう考え方ではないのかと私が思った事は、「しなくても良い事は徹底的にやらない。」、「優先順位は、家族、恋人・友達、趣味そして仕事。」、「大人になっても子供のようにイベントを楽しむ。」です。例えば、電力メータの検針は年に1回しかありません。毎月の電気料金は前年の平均額を支払い、年に1回調整があります。日曜日はレストラン以外

のスーパーマーケット、デパートなどの商店は全て休みで、家族や友達と食事をしたり、庭弄り、車の整備、サイクリング、ハイキング、セーリングなどの趣味をしています。大人でも夏休みが1、2か月あり、家族や恋人と長期旅行に出かけます。この間、仕事が進まない事についても、周りの人は仕方がないとう認識のようです。カーニバルの時は、大人も本気で全身仮装して街に繰り出し、大はしゃぎします。

本校には、協定校であるオーストラリア国フェデレーション大学へ語学研修に行く機会、専攻科での海外インターンシップの制度もあります。是非、このようなチャンスを活かして海外に行ってみて下さい。きっと、新しい文化や習慣に触れ、驚き、そして、新しい考え方を知る機会になると思います。

石川高専教員を経験して



石川高専教員を経験して

電子情報工学科

青山 義 弘

私は、石川高専では電気工学科に所属しました。研究関係、部活関係で知ってる先生がいらっしゃるという理由からです。それに、電気工学科と電子情報工学科は、強電を学ぶかプログラムをしっかり学ぶかの違いがあるものの、似ているところが多いので大丈夫でした。

しかし、高専、しかも隣の県の高専ということで、それほど違いはないものと思っていましたが、結構違うことがあります。特に感じたのは学生の元気の度合いでしょうか？もともと、福井県人は大人し目で、コンサートなどでも他県に比べると盛り上がりがマイチと聞いたことがあります。県民気質なの

でしょうか？石川高専では学生の元気の良さが目立ちました。そして集会が多いためか上級生と下級生が繋がる場が多いように感じました。福井高専では部活に入っていたり、寮生活していたりすれば縦の繋がりというものを感じると思いますが、そうでない学生はなかなか難しいのではないでしょうか？特に良いと思ったのは、卒業式とは別に予饗会を開いて、各科で全員が集まり、卒業生一人一人から在校生に向け言葉を送り、在校生代表から言葉をもらう会があるということです。学生同士がよくまとまっていると感じられました。他にも、いろいろ経験して感じたことがあります、このような学生さんが繋がりまとまる機会を考えてみたいと思いました。

学園通信

富山高専教員を経験して



富山高専商船学科への 人事交流の思い出

機械工学科

五味伸之

昨年度、人事交流で富山高専射水キャンパスにて過ごさせていただきました。そのときの思い出などを書いていきたいと思います。

私が行かせていただいたのは、富山高専(スーパー高専なので工業がつかないんです)の射水キャンパス商船学科です、射水キャンパスには、商船学科のほかに電子情報工学科、交際ビジネス学科(高専で唯一の文系学科！！)などの特徴的な学科がそろっていて、学内の雰囲気も福井とは大きく異なっていました。

というわけで商船学科に異動してから、スタートはとにかく福井高専との違いに戸惑う日々でした、初日に深夜の校内にて口笛を吹きながら歩いて、いろいろな先生にお電話を頂いた(船の上では口笛は台風を呼ぶと言われていて縁起が悪いので学科内では絶対に口笛禁止)のは感謝するとともに、良い思

い出として残っています。役職としては1年生の副担任をやらせていただいたのですが、イベントが多くて目が回るような忙しさでした。

商船学科と言えば船ですが、私はとにかく船に乗ったことが無いので船関連は何でも楽しかったです。色々な先生が声をかけて下さって船には何度も乗らせていただきました。合計すると10回以上は乗ったのではないでしょうか、1年生との1泊実習や3年生との救難演習、オープンキャンパスでの乗船体験など様々な機会がありました。やはり船の学科と言う事で、なるべく船に学生を乗せようとするのは良いことだなあと思いました、船酔いの学生はつらそうでしたが……。私自身は船と海が気に入ってしまって、この度小型船舶の免許も取得していました。

ここに書いたのは本当に序の口で、実際には1年間の間で言葉では書き表せないほど様々な得難い体験をしてきました。この体験を生かして、今後こちらでも面白いことをどんどんやっていこうかなと考えています。みなさん、またよろしくお願ひします！！

本校に着任して



本校に着任して

電子情報工学科

小越咲子

4月に着任して3か月がたちました。仕事は新しいことの連続で無我夢中の3か月でした。元気な学生達から沢山のパワーをもらい、その学生達の技術教育や人間教育に力を注いでこられた教職員の皆様の熱意に感動しました。また第一線で活躍されているOBOGの方々の溢れる技術への熱意、人や学びや技術に向き合うことに共感し、改めて高専の教育の素晴らしさを感じました。

私の部屋は電情棟の4階で、朝、外の階段を昇っ

て向かうのですが、夜暗くなった時に危くないようLEDが階段のところに施されています。これは学生が創ったものと伺い、人のために技術があちこちに使われていることに日々感動しておりましたところ、5月の或る日に私の部屋の表札が、透明のベースに名前と素敵なデザインが施されたものになっていました。これは、5年生でデザインの得意な学生とレーザー加工ができる学生が協働で創ってくれたものなのです。なんと素晴らしい表札でしょう。技術を人のために。言葉に表すことがおこがましく感じる程に純粋に素晴らしい、原点に戻って人と技術に向き合おうと思いました。これからどうぞよろしくお願いいたします。



本校に着任して

電気電子工学科

堀川 隼世

平成27年4月1日から、電気電子工学科に着任しました堀川と申します。私は石川県加賀市と福井高専からも非常に近い場所で、高校卒業までを過ごしました。その後、大学進学の際に初めて故郷を離れ、茨城県水戸市へと移り住みました。初めて一人暮らしをした水戸では、とにかく寒い日が多かった事を印象深く覚えています。また、博士課程では研究の為に神戸に移り、私の人生に於いても大変貴重な時間を過ごさせていただきました。今年の4月に学位取得とともに本校に参り、慣れ親しんだこの北陸の地に帰って来られた事を嬉しく思っています。

着任して早約3ヶ月経とうとしていますが、私は高専出身ではない事もあり、日々発見の連続です。中学校を卒業してすぐの学生にとって、成人近くの先輩がそばに居るというのは大変心強いのではないでしょうか。また、若い頃から専門教育を学ぶことができるというのは、大変羨ましく感じます。学生の皆さんには、高専で得た様々な交流を大切にして欲しいと思います。私自身、茨城や神戸で知り合った様々な方のおかげで、これまでやって来られました。着任してわずかですが、教職員の方々や学生の皆さんに支えられている事を実感しています。早く皆さんのお力になれるよう私自身成長していきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひします。



私が瘦せている理由

一般科目（人文）

伊勢 光

初めまして。今年4月に国語科教員として赴任しました伊勢です。

さて私は1月まで中国の吉首大学という大学で教員をしていました。「日本語学科」の所属で、学生たちは皆日本が大好きです。日本人は礼儀正しく、勤勉で、清潔で、裕福で素晴らしいと言います（そのどれにも当てはまらない私が恥ずかしさを感じたのは一度や二度ではありません）。日本好きな学生たちは、私が見ていない日本のドラマ、映画、アニメをたくさん見てています。例えば、「東京ラブストーリー」はほとんどの学生が見ており、日本のことなのに日本人の私が会話についていけません。慌てて私も見ましたが、ドラマ以外にも学生たちには本当に多くの「日本のこと」を教えてもらいました。ですが、「日本のこと」を教えてもらえばもらうほど「日本に帰りたい」という思いも芽生えてしまうのですから、皮肉なものです。中国では毎年2キロずつ体重が落ち、風邪を引きやすくなるなど体力的に不安を感じていた矢先でもあり、帰国し、本校にお世話になることに致しました。

今の課題は、どのように日本語や日本文学に意欲、関心を持ってもらうかということです。前職は日本のことが大好きな学生ばかりでしたから何も悩むことはありませんでしたが、本校はそう甘い環境ではないということを実感しています。しばらくは試行錯誤、減った体重の戻らない日々が続きますが、精いっぱい汗をかいてやっていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。

学園通信



本校に着任して

一般科目（人文）

COOPER TODD

My name is Todd Cooper, and I am originally from Newfoundland, Canada. I graduated from St. Francis Xavier University and the University of Alberta. I have been residing in the Hokuriku area for the last 18 years, in both Ishikawa and Toyama. This year, I am a visiting teacher at Fukui Kosen. A year is a very short time. In my classes, I hope I can help Fukui Kosen students learn the value of being able to speak another language. Speaking another language, whatever language it is, can open up doors to new opportunities and experiences. And after class, you will find me on the soccer ground. Soccer is a wonderful sport requiring teamwork to pursue a common goal. There are many lessons in both victory and defeat that can be applied to life. In both class and club, I will strive to be a better teacher and a better coach.



初めての高専勤務

総務課長

根木 忠広

着任して、もう3ヶ月が過ぎました。高専の仕事は初めてで、学生を身近に感じながらの仕事は楽しく今までと違う緊張感を感じながら慌ただしく過ごしてきました。私は、電車と徒歩で通勤していますが、学生が毎朝、元気に挨拶をしてくれるので、

今日一日がんばろうという気持ちになります。通勤も始めは周りの景色を見る余裕もなかったですが、今は遠くの山肌の変化や日野川の野鳥や野花を観ながら、季節の移り変わりを感じています。仕事もそろそろ自分の役割や周りの状況を落ち着いて見直す時期かと思っています。



3ヶ月が過ぎて

学生課教務係

北 絵理子

4月より着任しました北と申します。慣れない車で土地勘に疎い私は、毎日西山公園とセーレン工場を左右に眺めながら通勤しております。歴史と先進性を融合した町づくりに、著しく躍進を遂げている鯖江。その地に誕生し、今年創立50周年を迎える福井高専に着任できたことを光栄に思います。

私は学生課に所属し、主に留学生担当並びに国際交流の業務を任されております。日々、学生の皆さんと接する機会も多く、澆刺として礼儀正しい態度に思わず緊張してしまいます。新たな取組を進める福井高専のお役に立てるよう、自己研鑽に努めねばと意を強くしております。どうぞご指導ください。



未来のエンジニアのために

教育研究支援センター

山田 健太郎

福井高専で働き始めて約3か月が経ちました。本校で働く前は工作機械メーカー（岐阜県）で働いていました。

本校での主な職務内容は機械科2年3年生の「機械工作実習」の授業で学生に機械加工の方法、工作機械の取扱いを教えることです。学生が将来、メーカー等に就職しても自信を持って仕事に取り組める

よう教えていきたいです。

学生には基礎的な学力、福井高専でしか学べない専門的な知識を習得してほしいです。また、研究・実験・実習を通して現場の経験を積んで欲しいと思います。現場での経験は必ず社会人になった際に役立つと思います。私自身、民間会社で働いていて強く感じました。



本校に着任して

教育研究支援センター

廣部 まどか

平成27年4月1日付で教育研究支援センターに着任致しました、技術職員の廣部まどかと申します。環境都市工学科と物質工学科の2学科の実験・実習を担当しています。

「教科書や参考書の作成に携わりたい！」という思いから印刷業界に入り、その後縁あって福井工業高等専門学校で勤めることとなりました。分からぬことばかりで日々勉強の連続ですが、皆様に助けていただきながら精一杯努めていきたいと思っています。これからどうぞよろしくお願ひいたします。



初めてづくし

教育研究支援センター

白崎 恒子

はじめまして、白崎です。この度初めて福井県へきました。福井では「白崎」が普通の名字であること、また雪と縁が無い県に居たので道路の融雪設備にとても驚きました。

さて、私の専門は物理で、物理・応用物理の実験以外にも総合情報処理センターでの授業にも参加させていただいている。

大学院生から技術職員となり、まだまだ力不足だと日々感じています。知識・技術を向上し、できる事を増やしていくよう頑張ります。福井生活も高専生活も新米ですが、どうぞ宜しくお願いします。



高速運転も課題？

学生課課長補佐

堀江 和澄

はじめまして。7月1日から学生課に参りました堀江と申します。熱望していた学生さんに近い部署で仕事ができることを、とても嬉しく思っています。「こんなにちは」の挨拶にほとんどの学生さんが返してくださるのを、やっぱり可愛い！と思い、お母さん気分になっています。

仕事に早く慣れ、学生さんのために何ができるかを常に考え、より良い方策を提案できるよう頑張ります。公用車の高速道路運転も、バンバン走れるよう練習しますので、どうぞよろしくお願いします。



はじめまして

総務課財務係

中島 湖穂

はじめまして。7月1日付で総務課財務係に配属になりました、中島湖穂と申します。「湖穂」は「みずほ」と読みます。

鯖江在住なので何度か福井高専の近くを通ったことはあったのですが、急に身近な存在になりました。家計簿をつけるのがやっとの私に、財務係の仕事が勤まるのか限りなく不安な気持ちでいっぱいですが、「気軽に相談できる職員」を目指して頑張ります。

ご迷惑をおかけすることも多々あるとは存じますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

公開講座実施一覧

平成27年度 公開講座実施一覧

開催日時	講座名	受講対象	定員
7/25(土) 10:00~16:00	小さな大工さん講座 「デザイナーになろう!」	小学5~6年生、中学生	12人
7/26(日) 9:30~15:30	小中学生夏休み科学教室(小学生コース)	小学3~6年生(保護者要同伴)	15組
7/26(日) 9:30~15:30	小中学生夏休み科学教室(中学生コース)	中学生	8人
8/1(土) 10:00~14:00	中学生のための作文講座	中学3年生	15人
8/1(土)10:00~15:00 8/2(日)10:00~12:00	中学生のための社会学習方法講座 —高専の入試問題で学ぼう—	中学3年生	30人
8/1(土) 13:00~17:00	化学実験室(中学生編) —磁石の磁力線観察キット(3種類)とオリジナル栄を作ろう!	中学生	10人
8/2(日) 13:00~17:00	化学実験室(小学生編) 一光ったり動いたりする「スライム」や、カラフルな「人工いくら」・「スライム時計」を作りましょう	小学生(保護者要同伴)	18組
8/9(日) 10:00~12:00	多面体を作ろう	小学4~6年生、中学生	10人
8/9(日) 13:00~16:00	作って飛ばそう紙コプタ	小学生、中学生	20人
8/9(日) 13:00~16:00	洋画と洋楽で楽しく英語を学ぼう	中学生以上	20人
8/10(月) 13:30~16:30	簡単!マイコンでプログラミング	小学5~6年生、中学生	8人
8/22(土) 9:00~12:00	電子顕微鏡でミクロな世界を見てみよう	中学生	10人
8/22(土) 10:00~16:00	ふしぎなでんき~電気実験の自由研究	中学生	10人
8/22(土)、23(日) 各13:00~17:00	ProcessingでAndroidアプリ開発	小学4~6年生、中学生	12人
9/5(土)、12(土) 各13:00~17:00	インドア模型飛行機の製作と飛行練習	一般	3人 (3組)
9/26(土)、27(日) 各13:00~16:00	英検準2級合格をめざして	中学生以上 (英検3級取得者が望ましい)	20人
9/27(日) 10:00~16:00	メカトロニクス基礎講座 ~ライトレースマシンを作ろう~	中学3年生	8人
9/27(日)、10/4(日)、11/1(日) 各10:00~12:00	英検3級合格をめざして —受験対策講座—	中学生以上	20人
10/17(土) 10:00~12:00	中学生のための数学講座 —高専の入試問題で学ぼう—	中学3年生	20人
11/1(日) 13:00~16:30	親子で作るオリジナル写真年賀状	小学生、中学生(保護者要同伴)	15組
11/28(土)、29(日) 各10:00~15:00	中学生のための理科講座2015 —高専の入試問題で学ぼう	中学3年生	30人
12/19(土)、20(日) 各10:00~15:00	英文法基礎講座	中学3年生	20人

中学生の皆さんへ

中学校だより

大安寺中学校より

福井市 大安寺中学校

福井市大安寺中学校は、九頭竜川を臨み、松平家の菩提寺である大安禅寺を中心に栄えた門前町にあり、幼小中が併設の学校です。園児、児童、生徒合わせて126名（平成27年度）と、少ない人数ですが、手厚い指導が行われているのが自慢です。

校名の元ともなった大安禅寺には、「千畳敷」と呼ばれる歴代福井藩主の墓所があるほか、かつてクリントンアメリカ大統領がスピーチで引用した「たのしみは朝起きいでて昨日まで無かりし花の咲ける見る時」という和歌を作った「独楽吟」で有名な橋曜覧の墓もあります。古くから紙すきが行われ、曜覧の和歌には、これを詠んだものが多くあります。

小1プロブレム、中1ギャップが問題となっている昨今、本校では、幼・小・中が併設していることを利点と捉え、この問題を少しでもなくすことを考え、幼稚園、小学校、中学校間での授業や行事を通

した交流を積極的に行ってています。また、地域と共に育つ学校をめざし、体験活動の場や人との関わりを学ぶ場として、地域の教育力を数多く取り入れています。そのため、学校行事に保護者や地域の方が参加したり、地域行事に子どもたちが参加したりする場面が多くあります。5月の体育大会では子ども達と地域が一つになり応援合戦に取り組む様子や、中学生がリーダーとなり園児や小学生を優しく引っ張る姿が見られます。

また、福祉教育やキャリア教育にも力を入れています。福祉教育への取り組みとして、福井特別支援学校・ろう学校との交流を長年続けており、子どもたちの心の育成を図っています。キャリア教育への取り組みとして、校内で外部講師による講演会を開催したり、職場見学や職場体験を積極的に行っています。



高専生活の一コマ



舞鶴高専交歓試合（剣道）



舞鶴高専交歓試合（サッカー）



壮行会①



壮行会②



新入生オリエンテーション①



新入生オリエンテーション②